

PRsj

PUBLIC RELATIONS
SOCIETY OF JAPAN

NEWS

2020年10月号

NO. 322

TOPICS

「倍返し之恩返しだ！」

(公社)日本パブリックリレーションズ協会 理事 岩切 正哉

MESSAGE P4

オンラインイベント:PRSJ40周年記念フォーラム(仮称)を開催します

ATTENTION P5

「広報・PR入門Web講座(秋期)」を開講

ATTENTION P6

「広報・PRスキルアップ実践講座」今年度は10月からオンライン開講

ATTENTION P7

『広報の仕掛け人たち』第3弾発売！！

ATTENTION P8

【再掲】「PRアワードグランプリ 2019」エントリー募集中！

ATTENTION P9

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会

〒106-0032 東京都港区六本木6丁目2番31号 六本木ヒルズノースタワー

5F 電話(03)5413-6760 ファックス(03)5413-2147

URL <https://www.prsj.or.jp/>

関西支部 〒530-0003 大阪市北区堂島2-1-27 桜橋千代田ビル3F

電話(06)6344-3002 ファックス(06)6344-3005

発行人:畔柳 一典

10月号目次

9月～10月のスケジュール	—	2
MESSAGE(メッセージ)	「倍返し之恩返しだ！」	— 4
ATTENTION(お知らせ)	オンラインイベント:PRSJ40周年記念フォーラム(仮称)を開催します	— 5
”	「広報・PR入門Web講座(秋期)」を開講	— 6
”	「広報・PRスキルアップ実践講座」今年度は10月からオンライン開講	— 7
”	『広報の仕掛け人たち』第3弾発売！！	— 8
”	【再掲】「PRアワードグランプリ 2020」エントリー募集中！	— 10
BULLETIN(活動報告)	第35回企業部会広報ゼミ開催報告(正会員・個人会員限定)	— 11
”	PR業部会オンラインイベント開催報告(正会員・個人会員限定)	— 11
REPORT(講演レポート)	第207回定例研究会(正会員・個人会員限定)	— 12
協会掲載記事	PRSJ in Media	— 13

10月～11月スケジュール

PR Professionals Meeting 2020 (オンライン開催)

日 時 : 9月28日(月)、9月29日(火)、10月2日(金)
いずれも 17:30-18:30、18:50-19:50
会 場 : オンライン(Zoomにて)
テーマ : 「10年後のPR産業を考える」を共通テーマにキーノート及
び5つのセッションを開催
講師 : 多数(開催案内参照)

第3回 企業部会総会(オンライン開催)

日 時 : 10月16日(金)15:30～17:00

第209回定例研究会(オンライン開催)

日 時 : 10月21日(水)14:00～15:20
テーマ : デジタル化が変える企業そして消費、「日経MJ」がめざすもの
～「消費と人間の未来を考える」専門メディアの新展開～
講師 : 日本経済新聞社 日経MJ編集長 鈴木 哲也氏

10月～11月の理事会・委員会・ 部会スケジュール

定例理事会	(10月度)	日 時	: 10月 8日 (木)	16:00～17:30
		会 場	: オンライン開催	
	(11月度)	日 時	: 11月 12日 (木)	16:00～17:30
		会 場	: 未定	
教育委員会	(10月度)	日 時	: 10月 14日 (水)	13:30～15:00
		会 場	: オンライン開催	
資格委員会	(10月度)	日 時	: 10月 22日 (木)	12:00～13:30
			: オンライン開催	
国際・交流委員会	(10月度)	日 時	: 未定	
広報委員会	(10月度)		10月 22日 (木)	16:00～17:30
			: オンライン開催	
顕彰委員会	(10月度)	日 時	: 10月 19日 (月)	15:00～16:30
			: オンライン開催	
企業部会幹事会	(10月度)	日 時	: 10月 7日 (水)	17:00～18:30
			: オンライン開催	
PR業部会幹事会	(10月度)	日 時	: 10月 20日 (火)	16:00～17:30
			: オンライン開催	

「倍返し之恩返しだ！」

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会

理事 岩切 正哉

最終回の最大瞬間視聴者は何と2,743万人、全10話の累計視聴者数は6,700万人に迫るという伝説的記録を打ち立てたテレビドラマ「半沢直樹」の第2弾が先日終了しましたが、様々な名言や「顔芸」が話題になり、すでに次回作の噂までSNS上で飛び交うなど、新型コロナウイルス災禍の暗い影を吹き飛ばすような、映像コンテンツビジネスの画期的な成功事例となっていると思います。

そこで、なぜこれほどまでの成果を収めたのか、その理由も様々な観点から取り沙汰されています。原作や脚本、キャスティングの素晴らしさといった伝統的なテレビドラマのヒットの要素もさることながら、「顔芸」とまで言わしめる豪華な歌舞伎役者の皆さんによる劇画調演出の面白さなど、見たことのない独創的な世界を見事に創り出していました。その一方で、最終回直前に全話無料ネット配信を解禁するという奇想天外な荒業や、視聴率が回を追うごとに上がるように分析・計算しつくされていたといわれる（一部報道）毎回のエンディング（どこでどのように終わるか）、さらにコロナにより収録が遅延したことを逆手に取る想定外の「生放送」に挑むという、伝統と革新を見事に掛け合わせる斬新なコミュニケーション手法により、前代未聞の成功につながったことは間違いないでしょう。

私は広報や宣伝というコミュニケーションの仕事に携わって30年以上となりましたが、その間の爆発的なコミュニケーションメディアの変化は、私たちのライフスタイルはもとより思考や感性まで変えてきたことを実感しています。今回の半沢直樹でも、半沢のガラケーがスマホに変わっていたり、半沢に窮地を救われたIT企業の社長が、最新のハッキング技術で半沢の窮地を救い返すという、7年前の前作からのテクノロジーの変化も付加されていて、そういう面でも見事に世相を反映していました。

しかし、これほど強く視聴者の心を惹きつけた本質は、「正しくありたい、世のため人のために貢献したい」という半沢やその仲間の人間としての熱い「想い」や「使命感」、そしてお互いの「絆」の強さにこそあったのではないのでしょうか。

コロナ災禍の中で、私の勤務する物流企業や医療関係者、そして様々なライフラインを支える最前線で日々働いておられる、多くのエッセンシャルワーカーと言われる方々への「感謝」の想いが改めて意識されている今だからこそ、半沢の「想い」に共感する人が多かったのかもしれないと思います。彼が発した「ビジネスは感謝と恩返しだ」の言葉には、私も強く共感しました。そして、こういった「言葉」の力、その力を「伝える力」の大切さも、今だからこそ改めて感じています。そう、その力を誰よりも大切にしている広報の皆さんが、今こそ会社や社会に「倍返し之恩返し」をする最大の機会であると思います。

PRSJ 設立 40 周年記念事業 PRSJ40 周年記念フォーラム(仮称)を開催します

40周年記念事業実行委員会

協会では、2020年11月13日(金)17時から PRSJ 設立 40 周年記念事業としてオンラインイベント「PRSJ40 周年記念フォーラム(仮称)」を開催します。内容は下記の通りです。

【開催概要】

■開催日時:2020年11月13日(金)17:00-18:30

■開催方法:オンラインイベント

■参加無料

■参加資格

PRSJ 会員、会員所属企業の方
非会員の広報・PR 関係者

■参加方法

会員の皆さまには具体的な参加方法を後日、メールでお知らせします。
同僚や関係する広報・PR 関係者にもお声がけください。

■プログラム

- ・「功労賞」受賞者の発表
- ・会員調査「コロナ禍とパブリックリレーションズ」の結果発表
- ・「2020PRSJ 宣言」の発表
- ・トークセッション「パブリックリレーションズへの期待と可能性」
ほか

※詳細については今後、協会 Web ページ等でお知らせいたします。

広報・PR実務講座 2020

「広報・PR入門Web講座(秋期)」を開講

～新任広報・PR担当者向けのオンデマンド講座～

教育委員会

協会では、新任の広報・PR担当者を主な対象とし、業務に求められる基本的な知識、スキルを学ぶ「広報・PR入門Web講座(秋期)」を、時と場所を選ぶことなくフレキシブルに学べるオンデマンド講座として10月下旬を目途に開講します。

今回、春期に続いて開催する本講座は、企業広報、マーケティング広報、危機管理広報、広報関連法規などを学ぶ「企業広報の基本」、マスメディアやデジタルコミュニケーション、ニュースリリース作成のポイントを習得する「広報・PR基本実務」の2つのコースで構成されており、受講者は自身の業務ニーズやスケジュールに合わせ任意のコースを受講できます。講師には、広報・PRの実務専門家、弁護士、大手企業マネージャー等、広報・PRの現場に精通したベテランを迎え、日々の業務の実際に即した広報・PRを学ぶことが可能です。

講座の詳細ならびに受講申込みは、協会Webサイトの本講座の案内ページでご確認ください(10月中旬公開予定)。企業の広報・PR部門、PR会社、PR関連会社で、今秋から新たに広報・PRに取り組む皆様の受講をお待ちします。

■「広報・PR入門Web講座(秋期)」の概要

コースA「企業広報の基本」	
「パブリックリレーションズと企業広報 ～なぜ企業コミュニケーションが重要なのか～」	東洋大学 井上邦夫氏
「企業では広報活動はどのように行われているのだろうか ～日立のC&Mコミュニケーション戦略～」	株式会社日立製作所 大橋行彦氏
「パブリックリレーションズとマーケティング広報 ～アンバサダープログラムによるアプローチ～」	アジャイルメディアネットワーク 株式会社 徳力基彦氏
「企業の危機管理とリスクコミュニケーション ～企業の生き残りをかける危機管理広報の重要性～」	株式会社エイレックス 小林洋子氏
「広報パーソンが備えるべき法的知識～企業コンプライアンスをふまえた広報活動の進め方～」	西村あさひ法律事務所 弁護士 鈴木悠介氏
コースB「広報・PR基本実務」	
「多様なマスメディアとコミュニケーション ～マスメディアの特性とその活用法を考える～」	株式会社マテリアル 田代 順氏
「情報流通構造の変化とこれからのPR活動 ～Webやソーシャルメディアをどう使いこなすか～」	株式会社電通パブリックリレーションズ 黒澤 光氏
「ニュースリリース作成の基礎と効果的な活用 ～広報・PR実務の基本としてのニュースリリース～」	株式会社共同通信PRワイヤー 西林祐美氏

※講座のタイトルは仮題です。変更の可能性がありますので、必ずホームページでご確認ください。

広報・PR実務講座 2020

「広報・PRスキルアップ実践講座」 今年度は10月からオンライン開講

教育委員会

協会では、広報・PR実務者のスキル養成を目的とする「広報・PRスキルアップ実践講座」を、今秋からオンライン開講します。なお、第1回は「企業広報」をテーマとする講座の開講を予定しています。

「広報・PRスキルアップ実践講座」は、実務者から関心の高い領域における最新事例やケーススタディ、実効性のある理論や考え方などを解説し、その理解を通じて現場における応用能力を育成をめざす講座です。今年度は、企業広報、リサーチ&プランニング、マーケティングPR、デジタル危機対応、企業文化醸成、危機管理広報をテーマとして予定しており、それぞれの領域で実績のある講師を招き、実効性ある戦略やユニークな取組みをご紹介します。

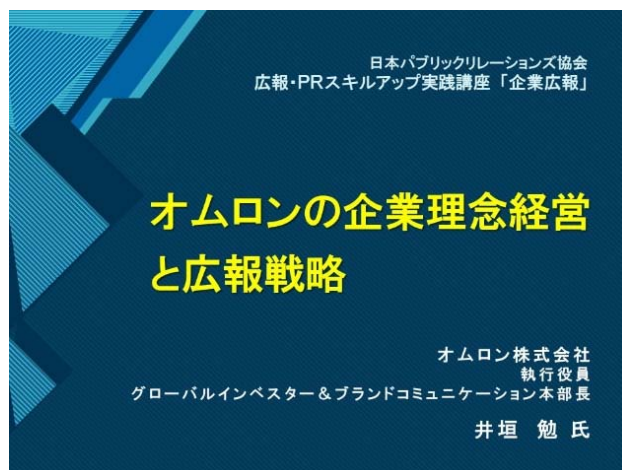
また、新型コロナウイルスの問題により大きな影響を被っている広報・PRの世界において、実務者はいかに考えコミュニケーションの取組みを進めるべきか、コロナ時代の広報・PRを模索する新講座の開講も計画しています。

なお、今年度は昨年までの会場講座による開催をあらため、パソコンやスマホなどの活用によりフレキシブルな受講を可能とするオンデマンド講座として全講座を開講する予定です。

今年度の皮切りとなる第1回の「広報・PRスキルアップ実践講座」は、「企業広報」をテーマに、10月下旬の開講を予定しています。

講師には、オムロン株式会社 執行役員 グローバルインベスター&ブランドコミュニケーション本部長の井垣 勉氏をお招きし、「オムロンの企業理念経営と広報戦略」をテーマに約1時間のお話をいただきます。

ご講演では、企業理念の浸透を経営的な課題としている同社が、いかなる考え方のもとに戦略や計画を立案しているのか、また実際に展開しているダイナミックな広報・PRの取組みを余すところなくご紹介いただきます。



講座の詳細ならびに受講申込みは、協会Webサイトの本講座の案内ページでご確認ください（10月中旬公開予定）。日々、広報・PRの現場で奮闘する実務者の皆様の受講をお待ちします。

(事務局 真部)

2018年度PRアワードグランプリ受賞事例はじめ、11の注目事例を収録！
『広報の仕掛け人たち顧客の課題・社会課題の解決に挑むPRパーソン』
10月発売

PR 業 部 会

(公社)日本パブリックリレーションズ協会PR業部会ははこのほど、PRプロフェッショナルの舞台裏にスポットを当てた出版企画、『広報の仕掛け人たち』の第3弾(宣伝会議)を刊行いたしました。

2006年、2016年に発刊した『広報の仕掛け人たち』の第3弾にあたる今回は2018年度PRアワードグランプリ受賞事例の大和ハウス工業「名もなき家事」他全11のプロジェクトを取り上げました。本書には、11のプロジェクト毎に、クライアント企業(団体)と業務を担当したPR会社の担当者の双方が登場します。一つのプロジェクトをクライアント企業(団体)とPR会社が協働でつくり上げていく取り組み過程が丁寧に紹介されており、PRパーソンの仕事ぶりが浮き彫りになっています。

企業の広報部門やPR会社への就職を目指す学生はもとより、PRスキルを身につけたいと考えているすべてのビジネスパーソンに役立つ一冊となっております。



◆本書に掲載されている11の事例◆

1. ワンピースファンも唸る！細部へのこだわりとPR思考を徹底した一大キャンペーンの成功物語
(Indeed Japan×電通×サニーサイドアップ)
2. 女性社員の声から生まれた社会記号「名もなき家事」が夫婦の家事格差をなくす
(大和ハウス工業×電通パブリックリレーションズ)
3. タニタの広報を刷新した前例踏襲主義の排除と徹底したメディアリレーションズ
(タニタ×共同ピーアール)
4. 華麗なるパーセプションチェンジを叶えたモナコのコミュニケーションデザインとは
(モナコ政府観光会議局×キャンドルウィック)
5. ハード面に止まらない日本橋の街づくり 街の担い手を主役にしたPRで実現
(三井不動産×プラップジャパン)

編者：日本パブリックリレーションズ協会
発行：宣伝会議
定価：本体1,800円+税

6. 社会を舞台に、ストーリーを描けるか?「食べられるお箸」が教えるPRの本質
(熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会×ロボット×マテリアル)

- 7.「一次情報が生まれる街」を活かした渋谷の未来をデザインする PR とは
(渋谷未来デザイン×フルハウス)
8. CSV の仕組みを取り入れたプラットフォームで「ロコモ」を新・国民病へ
(ロコモ チャレンジ!推進協議会×博報堂)
- 9.いかに日本の PR をアップデートするか? PR Table が探究する企業と個の新しい関係構築
(PR Table)
- 10.アレン・パーカー氏が提唱する 10 年後の PR をリードする 5 つの新常識
(パルテノンジャパン)
- 11.企業・自治体の危機管理をどう考える? 新型コロナウイルスが縮めた PR と経営の距離
(井之上パブリックリレーションズ)

【再掲】「PRアワードグランプリ 2019」エントリー募集中！

10月26日(月)17:00が締め切り(必着)です

顕彰委員会

9月1日から「PRアワードグランプリ 2020」のエントリー募集を開始しております。最終締め切りは10月26日(月)17:00(必着)です。皆さまからのエントリー、心よりお待ちしております。

「PRアワードグランプリ 2020」募集概要

- ・後援 : 経済産業省、日本広報学会、公益社団法人 日本広報協会
- ・エントリー案件 : 最近1年間に成果があがった、企業・団体が実施または参加したコミュニケーション活動。(現在も継続中であれば過去に実施した活動も可)
- ・応募カテゴリー :
 - コーポレート・コミュニケーション
 - マーケティング・コミュニケーション
 - ソーシャルグッド
 - その他
- ・エントリー方法 : 「PRアワードグランプリ 2020」のエントリーフォームに必要事項を入力し、作成したエントリーシートを添付して登録。
- ・エントリー料
 - 最終エントリー : 20,000円+税/1エントリー(振込手数料別途)
 - ※2020年10月1日～10月26日(月)17:00必着
- ・審査方法

審査員長のもと、9名の審査員で審査団を構成。審査員全員が議論形式の審査会を開催。カテゴリー横断で全エントリーに対し厳正な審査を行い、「グランプリ」「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」の各賞を決定いたします。なお、顕彰委員会及び審査団の協議により、上記の賞以外の表彰を行う場合もございます。

 1. 一次審査(11月9日予定)

審査団が全エントリーを審査し、上位エントリー(10組程度)を決定いたします。
 2. グランプリ審査(11月30日予定)

一次審査で決定した上位エントリー(10組程度)によるエントリー内容の説明(1組10分程度)と審査員からの質疑応答のセッションを実施し、全てのセッション終了後、「グランプリ」、「ゴールド」、「シルバー」各賞を決定いたします。審査終了後、審査結果をご担当者にご連絡いたします。
 3. 表彰式について

受賞エントリー(シルバー以上)については、12月15日(火)に実施される表彰式でプレゼンテーションしていただきます。

日時 : 2020年12月15日(火)17:00～20:00(予定)

※新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン配信などの形式で公開を検討中

※表彰式の詳細は、11月下旬にご担当者にごメールでご案内いたします
- ・協会WEBサイト : <https://prsj.or.jp/pr-award/>

(事務局・依田)

正会員・個人会員限定**第35回企業部会広報ゼミ開催報告****「インターナルコミュニケーションの進化～事例と共に考える～」****企業部会**

2020年9月11日（金）16:00から、第35回広報ゼミが開催されました。テーマは「インターナルコミュニケーションの進化～事例と共に考える～」今回は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、WEB会議システム「Zoom」を利用した初のリモート形式での開催となりましたが、57名の方のご参加がありました。

正会員・個人会員限定**PR業部会オンラインイベント開催報告****「PR Professionals Meeting 2020 ～10年後のPR産業を考える」**

2020年9月28日、29日、10月2日の3日間にわたってPR業部会主催によるオンラインイベント「PR Professionals Meeting 2020 ～10年後のPR産業を考える～」が開催されました。今回は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、WEB会議システム「Zoom」を利用した初のリモート形式での開催となりましたが、各セッション100名を超える参加申し込みで開催されました。



正会員・個人会員限定

第207回定例研究会

**テレビ東京 これからの企業報道
とWBSの『作り方』**

～コロナの時代におけるWBSの番組展開と方向性を探る～

講 師:株式会社テレビ東京

報道局次長/ニュースセンター長/WBSチーフプロデューサー

大久保直和氏

第 207 回定例研究会（9 月度）は、9 月 24 日（木）、オンラインで開催しました。講師は株式会社テレビ東京 報道局次長/ニュースセンター長/WBS チーフプロデューサー 大久保直和氏。テーマは「テレビ東京 これからの企業報道とWBSの『作り方』～コロナの時代におけるWBSの番組展開と方向性を探る～」でした。



PRSJ in Media

● 10月1日（木） 『月刊広報会議』11月号

『月刊広報会議』11月号における当協会の連載コラムで、協会が主催している「広報・PR実務講座」のオンライン化について記事掲載がありました。コラムでは、今年度の「広報・PR入門Web講座」による地方受講者の拡大を契機に、実務者の自己研鑽の機会を柔軟かつ継続的に提供することを決めた協会の方向性が示されています。今年度の講座概要とともにその開講予定時期、方式などが紹介されています。

[記事協力：株式会社内外切抜通信社]

編集担当より

本誌の内容に関するご意見・ご希望をお寄せください。
中身の濃い会員誌に育てていきたいとおもいますので、
よろしくお願い致します。

広報員会

Eメール mail@prsj.or.jp

F A X 03-5413-2147

※ 禁転載